

平成 15 年度の学部卒業、修士及び博士論文（続）〔東北大学分〕

名前	論文題目
学部卒業論文(11名)	
阿辺山 一輝	家畜廃棄物と生ゴミからの水素発酵の効率化
安納 幸子	家畜廃棄物と生ゴミの混合メタン発酵
北條 俊昌	二相水素・メタン発酵プロセスの構築に関する研究
石井 哲平	活性汚泥細菌からのアデノウイルス吸着タンパク質(Adenovirus-Binding Protein:ADVBP)の分離及びアデノウイルス吸着能評価
佐々木 陽	河口域におけるフミン物質の凝集プロセスに関する研究
鈴木 孝佳	凝集阻害藻類由来タンパク質の分離を目的としたフーンティスフレイシステムの構築
御簾納 洋平	ダムによる生息地分断化がヒゲナガカワトビケラ(Stenopsyche marmorata) 個体群の遺伝的構造に及ぼす影響
大谷 崇	コアマモの生育環境に及ぼす二枚貝の影響
大堀 雅人	緑藻類 <i>Spyrogyra</i> sp.による天然環境ホルモン(エストロン)の除去
小船井 千恵	植栽浄化における陸上植物と緑藻類の組み合わせによる効果
幸福 智	蒲生干潟における有機物動態に関する基礎的研究
修士論文(14名)	
許 春蓮	水道水源における同化性有機炭素の動態に関する基礎的研究
櫻井 邦宣	牛ふん尿と生ごみの混合メタン発酵に関する研究
登坂 充博	PCR-DEEG法を用いた水素発酵微生物群集の構造解析
富田 洋平	光合成細菌 <i>Rhodobacter sphaeroides</i> RV株による有機酸からの水素生産
八山 大輔	生ごみの酸発酵における脱窒素および亜酸化窒素生成機構に関する研究
早川 寛	牛ふん尿の水素発酵に関する研究
高荒 智子	藍藻類( <i>Microcystis aeruginosa</i> )由来有機物質による凝集阻害メカニズムの解明
橋本 剛志	健康リスクに基づく下水処理水再利用システムの評価
藤井 学	河口域におけるフミン鉄の挙動と数値モデルの構築
藤倉 雅浩	都市内小河川の水温形成に関する研究
松尾 崇宏	ウイルス吸着タンパク質(Virus-Binding Protein:VBP)の分離および吸着特性の評価とその固定化に関する研究
武田 文彦	Characteristics of allelochemical production by brown alga <i>Sargassum horneri</i> inhibiting growth of red tide microalgae(赤潮藻類増殖抑制を有する褐藻アカモクのアレロパシー物質生産特性)
鳴海 渉	土壌におけるエストロゲン吸着性評価に関する研究
松井 健良	ヨシ根圏における窒素除去特性
博士学位論文(2名)	
李 東烈	A Study of biological hydrogen production by membrane bioreactor(膜分離反応槽による生物学的な水素生成に関する研究)
奥野芳男	生ごみと尿処理汚泥の高濃度メタン発酵処理に関する研究

(文責 李 玉友)